

報告品目・新キット製品が薬価収載されましたのでお知らせいたします。

番号	薬効分類	区分	商品名	規格単位	薬価(円)	製造販売	成分名	効能・効果	用法・用量	備考
1	119	内用薬	リリカOD錠25mg	25mg1錠	67.80円	ファイザー	プレガバリン	神経障害性疼痛、線維筋痛症に伴う疼痛	神経障害性疼痛 通常、成人には初期用量としてプレガバリン1日150mgを1日2回に分けて経口投与し、その後1週間以上かけて1日用量として300mgまで漸増する。なお、年齢、症状により適宜増減するが、1日最高用量は600mgを超えないこととし、いずれも1日2回に分けて経口投与する。  線維筋痛症に伴う疼痛 通常、成人には初期用量としてプレガバリン1日150mgを1日2回に分けて経口投与し、その後1週間以上かけて1日用量として300mgまで漸増した後、300~450mgで維持する。なお、年齢、症状により適宜増減するが、1日最高用量は450mgを超えないこととし、いずれも1日2回に分けて経口投与する。	再審査期間中の剤形追加
			リリカOD錠75mg	75mg1錠	112.90円					
			リリカOD錠150mg	150mg1錠	155.00円					
2	119	内用薬	レミッチOD錠2.5µg	2.5µg1錠	1,346.30円	東レ	ナルフラフィン塩酸塩	次の患者におけるそう痒症の改善（既存治療で効果不十分な場合に限り） 血液透析患者、慢性肝疾患患者	通常、成人には、ナルフラフィン塩酸塩として1日1回2.5µgを夕食後又は就寝前に経口投与する。なお、症状に応じて増量することができるが、1日1回5µgを限度とする。	再審査期間中の剤形追加
3	213	内用薬	サムスカ顆粒1%	1%1g	1,901.50円	大塚製薬	トルバプタン	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ループ利尿薬等の他の利尿薬で効果不十分な心不全における体液貯留</li> <li>●ループ利尿薬等の他の利尿薬で効果不十分な肝硬変における体液貯留</li> <li>●腎容積が既に増大しており、かつ、腎容積の増大速度が速い常染色体優性多発性のう胞腎の進行抑制</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●心不全における体液貯留の場合 通常、成人にはトルバプタンとして15mgを1日1回経口投与する。</li> <li>●肝硬変における体液貯留の場合 通常、成人にはトルバプタンとして7.5mgを1日1回経口投与する。</li> <li>●常染色体優性多発性のう胞腎の進行抑制の場合 通常、成人にはトルバプタンとして1日60mgを2回（朝45mg、夕方15mg）に分けて経口投与を開始する。1日60mgの用量で1週間以上投与し、忍容性がある場合には、1日90mg（朝60mg、夕方30mg）、1日120mg（朝90mg、夕方30mg）と1週間以上の間隔を空けて段階的に増量する。なお、忍容性に応じて適宜増減するが、最高用量は1日120mgまでとする。</li> </ul>	再審査期間中の剤形追加
4	429	内用薬	ジャカビ錠10mg	10mg1錠	7,413.60円	ノバルティスファーマ	ルキシソチニブリン酸塩	1.骨髄線維症  2.真性多血症（既存治療が効果不十分又は不適当な場合に限り）	骨髄線維症の場合 通常、成人には本剤を1日2回、12時間毎を目安に経口投与する。用量は、ルキシソチニブとして1回5mg~25mgの範囲とし、患者の状態により適宜増減する。  真性多血症の場合 通常、成人にはルキシソチニブとして1回10mgを開始用量とし、1日2回、12時間毎を目安に経口投与する。患者の状態により適宜増減するが、1回25mg1日2回を超えないこと。	再審査期間中の規格追加

番号	薬効分類	区分	商品名	規格単位	薬価(円)	製造販売	成分名	効能・効果	用法・用量	備考
5	131	注射薬	マキユエイド眼注用 40mg	40mg1瓶	8,296円	わかもと製薬	トリアムシ ノロンアセ トニド	<p>&lt;硝子体内投与&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>硝子体手術時の硝子体可視化</li> <li>糖尿病黄斑浮腫</li> </ul> <p>&lt;テノン嚢下投与&gt;</p> <p>下記の疾患に伴う黄斑浮腫の軽減</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>糖尿病黄斑浮腫</li> <li>網膜静脈閉塞症</li> <li>非感染性ぶどう膜炎</li> </ul>	<p>【硝子体内投与】</p> <p>&lt;硝子体手術時の硝子体可視化&gt;</p> <p>通常、本剤1バイアルに4mLの生理食塩液又は眼灌流液を注入してトリアムシノロンアセトニド濃度が10mg/mLになるように用時懸濁し、トリアムシノロンアセトニドとして0.5～4mg（懸濁液として0.05～0.4mL）を硝子体内に注入する。</p> <p>なお、懸濁液のトリアムシノロンアセトニド濃度は、術式、患者の状態等に応じて適宜増減できるが、40mg/mLを超えないこと。</p> <p>&lt;糖尿病黄斑浮腫&gt;</p> <p>通常、本剤1バイアルに1mLの生理食塩液又は眼灌流液を注入してトリアムシノロンアセトニド濃度が40mg/mLになるように用時懸濁し、トリアムシノロンアセトニドとして4mg（懸濁液として0.1mL）を硝子体内に投与する。</p> <p>【テノン嚢下投与】</p> <p>通常、本剤1バイアルに1mLの生理食塩液又は眼灌流液を注入してトリアムシノロンアセトニド濃度が40mg/mLになるように用時懸濁し、トリアムシノロンアセトニドとして20mg（懸濁液として0.5mL）をテノン嚢下に投与する。</p>	販売名変更に係る代替新規
6	341	注射薬	Dドライ透析剤2.75S	2瓶1組	1,215円	日機装	A剤：塩化ナトリウム、塩化カリウム、塩化カルシウム水和物、塩化マグネシウム、無水酢酸ナトリウム、氷酢酸、ブドウ糖 B剤：炭酸水素ナトリウム	<p>慢性腎不全における透析型人工腎臓の灌流液として、以下の要因を持つものに用いる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>重炭酸濃度の高い重炭酸型透析液では、過度のアルカローシスを起こすおそれのある場合</li> <li>無糖の透析液では、血糖値管理の困難な場合</li> <li>他の重炭酸型透析液では、高カリウム血症、高マグネシウム血症の改善が不十分な場合、あるいは高カルシウム血症を起こすおそれのある場合</li> </ul>	<p>通常、A剤を水に溶かし9Lとする（A液）。別にB剤を水に溶かし、11.34Lとする（B液）。</p> <p>このA液及びB液を、A液：B液：水=1：1.26：32.74の比率で希釈・調製する重炭酸型透析液供給装置を用いて血液透析を行う灌流液とする。</p> <p>用量は透析時間により異なるが、通常、灌流液として150～300Lを用いる。</p> <p>&lt;希釈・調製後の糖・電解質濃度（理論値）&gt;</p> <p>電解質濃度</p> <p>Na+ 140.0mEq/L K+ 2.0mEq/L Ca++ 2.75mEq/L Mg++ 1.0mEq/L Cl- 112.75mEq/L HCO3- 25.0mEq/L CH3COO- 10×mEq/L</p> <p>ブドウ糖 C6H12O6 100mg/dL</p> <p>※pH調整用氷酢酸のCH3COO-を含む。</p>	類似処方医療用配合剤

番号	薬効分類	区分	商品名	規格単位	薬価(円)	製造販売	成分名	効能・効果	用法・用量	備考
7	721	注射薬	オブチレイ350注射液135mL	74.1% 135mL1筒	10,192円	富士製薬工業	イオベル ソール	腹部のコンピューター断 層撮影における造影	通常、成人1回下記量を使用する。なお、年齢、体重、症状、目的により適宜増減する。  90~150mL 体重に応じて1.71mL/kgを静脈 内投与する。1回量は150mLを 超えないこと。	新効能・新用量・剤形 追加
8	229	外用薬	アニュイティ100µgエリ プタ30吸入用	30吸入1キッ ト	1,979.80円	グラクソ・ス ミスクライン	フルチカゾ ンフランカ ルボン酸エ ステル	気管支喘息	通常、成人にはアニュイティ100µgエリプ タ1吸入（フルチカゾンフランカルボン酸エ ステルとして100µg）を1日1回吸入投与する。 なお、症状に応じてアニュイティ200µgエリ プタ1吸入（フルチカゾンフランカルボン酸エ ステルとして200µg）を1日1回吸入投与す る。	新用量医薬品 その他の医薬品
			アニュイティ200µgエリ プタ30吸入用	30吸入1キッ ト	2,554.80円					

- ・内容についての詳細な情報又は正確な情報は、添付文書等をご参照下さい。
- ・薬価に関する情報は「官報」でもご確認下さい。
- ・承認に関する情報は「医薬品医療機器情報提供ホームページ」の新薬の承認に関する情報もご参照下さい。
- ・医薬品薬価マスターに関する情報は「診療報酬情報提供サービス」をご参照下さい。
- ・医薬品コードに関する情報は「薬価基準収載医薬品コード表(MEDIS-DC提供)」をご参照下さい。